

# 運用報告書(全体版)

## 第9作成期

当ファンドの仕組みは、次の通りです。

|        |   |
|--------|---|
| 商品分類   | 追加型投信／内外／その他資産<br>(不動産投信・為替・オプション)  |
| 信託期間   | 平成33年6月17日(木)まで<br>(設定日：平成25年6月28日(金))<br>・信託期間の延長が受益者に有利であると認めるときは、受託者と協議のうえ、信託期間を延長することができます。   |
| 運用方針   | 安定した配当収入の確保と中長期的な値上がり利益の獲得を目指して運用を行います。   |
| 主要運用対象 | 主として外国投資信託証券である「CSグローバル・リート・トリプル・プレミアム・ファンド(適格機関投資家限定)」および国内の証券投資信託である「FOS用短期金融資産ファンド(適格機関投資家専用)」を主要投資対象とします。なお、短期金融商品等に直接投資する場合があります。  |
| 組入制限   | ① 投資信託証券への投資割合には制限を設けません。<br>② 外貨建資産への直接投資は行いません。<br>③ デリバティブの直接利用は行いません。<br>④ 同一銘柄の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。<br>⑤ 株式への直接投資は行いません。  |
| 分配方針   | 毎月17日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として以下の方針に基づき収益の分配を行います。<br>① 分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。<br>② 収益分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、分配を行わないことがあります。<br>③ 原則として、配当等収益を中心に分配を行うことを目指します。ただし、基準価額水準等によっては売買益(評価益を含みます。)が中心となる場合があります。また、必ず分配を行うものではありません。<br>④ 収益分配にあてず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づき、元本部分と同一の運用を行います。 |

第49期(決算日2017年7月18日) 第52期(決算日2017年10月17日)  
第50期(決算日2017年8月17日) 第53期(決算日2017年11月17日)  
第51期(決算日2017年9月19日) 第54期(決算日2017年12月18日)

## グローバル・リート・ トリプル・プレミアム・ファンド (毎月分配型) (愛称：トリプル・プレミアム)

追加型投信／内外／その他資産  
(不動産投信・為替・オプション)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「グローバル・リート・トリプル・プレミアム・ファンド(毎月分配型)(愛称：トリプル・プレミアム)」は、2017年12月18日に第54期決算を行いました。ここに第49期～第54期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

### SBIアセットマネジメント株式会社

〒106-6017 東京都港区六本木1-6-1

お問い合わせ先

電話番号 03-6229-0097

受付時間：営業日の9:00～17:00

ホームページから、ファンドの商品概要、レポート等をご覧いただけます。  
<http://www.sbiasset.com/jp/>

## ○最近5作成期の運用実績

| 決算期              | (分配落)            | 基準価額       |           | 投資信託証券<br>組入比率 | 純資産額   |        |
|------------------|------------------|------------|-----------|----------------|--------|--------|
|                  |                  | 税込み<br>分配金 | 期中<br>騰落率 |                |        |        |
|                  | 円                | 円          | %         | %              | 百万円    |        |
| 第5作成期            | 25期(2015年7月17日)  | 5,366      | 180       | 0.9            | 92.7   | 39,010 |
|                  | 26期(2015年8月17日)  | 4,893      | 180       | △ 5.5          | 94.0   | 35,298 |
|                  | 27期(2015年9月17日)  | 4,007      | 150       | △ 15.0         | 91.8   | 28,176 |
|                  | 28期(2015年10月19日) | 4,029      | 150       | 4.3            | 91.2   | 27,766 |
|                  | 29期(2015年11月17日) | 3,818      | 150       | △ 1.5          | 90.4   | 27,126 |
| 30期(2015年12月17日) | 3,740            | 120        | 1.1       | 90.5           | 27,364 |        |
| 第6作成期            | 31期(2016年1月18日)  | 3,248      | 120       | △ 9.9          | 87.3   | 22,533 |
|                  | 32期(2016年2月17日)  | 3,101      | 100       | △ 1.4          | 99.1   | 21,156 |
|                  | 33期(2016年3月17日)  | 3,387      | 100       | 12.4           | 97.7   | 22,492 |
|                  | 34期(2016年4月18日)  | 3,404      | 100       | 3.5            | 98.7   | 22,481 |
|                  | 35期(2016年5月17日)  | 3,427      | 100       | 3.6            | 97.4   | 23,019 |
|                  | 36期(2016年6月17日)  | 3,269      | 100       | △ 1.7          | 96.6   | 22,187 |
| 第7作成期            | 37期(2016年7月19日)  | 3,485      | 100       | 9.7            | 96.2   | 23,909 |
|                  | 38期(2016年8月17日)  | 3,372      | 100       | △ 0.4          | 95.4   | 23,744 |
|                  | 39期(2016年9月20日)  | 3,141      | 100       | △ 3.9          | 95.4   | 22,808 |
|                  | 40期(2016年10月17日) | 3,148      | 100       | 3.4            | 95.5   | 23,389 |
|                  | 41期(2016年11月17日) | 2,855      | 100       | △ 6.1          | 95.3   | 22,070 |
|                  | 42期(2016年12月19日) | 3,116      | 100       | 12.6           | 95.3   | 24,718 |
| 第8作成期            | 43期(2017年1月17日)  | 3,132      | 100       | 3.7            | 94.3   | 26,575 |
|                  | 44期(2017年2月17日)  | 3,201      | 100       | 5.4            | 96.2   | 29,336 |
|                  | 45期(2017年3月17日)  | 3,121      | 100       | 0.6            | 97.9   | 31,678 |
|                  | 46期(2017年4月17日)  | 2,992      | 100       | △ 0.9          | 97.6   | 32,533 |
|                  | 47期(2017年5月17日)  | 2,922      | 100       | 1.0            | 100.1  | 35,769 |
|                  | 48期(2017年6月19日)  | 2,923      | 100       | 3.5            | 98.9   | 40,399 |
| 第9作成期            | 49期(2017年7月18日)  | 2,846      | 100       | 0.8            | 99.1   | 44,876 |
|                  | 50期(2017年8月17日)  | 2,788      | 100       | 1.5            | 99.5   | 48,884 |
|                  | 51期(2017年9月19日)  | 2,757      | 100       | 2.5            | 99.1   | 51,817 |
|                  | 52期(2017年10月17日) | 2,586      | 100       | △ 2.6          | 100.1  | 55,099 |
|                  | 53期(2017年11月17日) | 2,448      | 70        | △ 2.6          | 95.6   | 54,921 |
|                  | 54期(2017年12月18日) | 2,419      | 70        | 1.7            | 94.4   | 49,109 |

(注1) 期中騰落率は、各期末の基準価額(税込み分配金含む)を前期末基準価額(分配落)で除して算出したものです。

(注2) 当ファンドにはベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、ベンチマーク、参考指数を記載しておりません。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

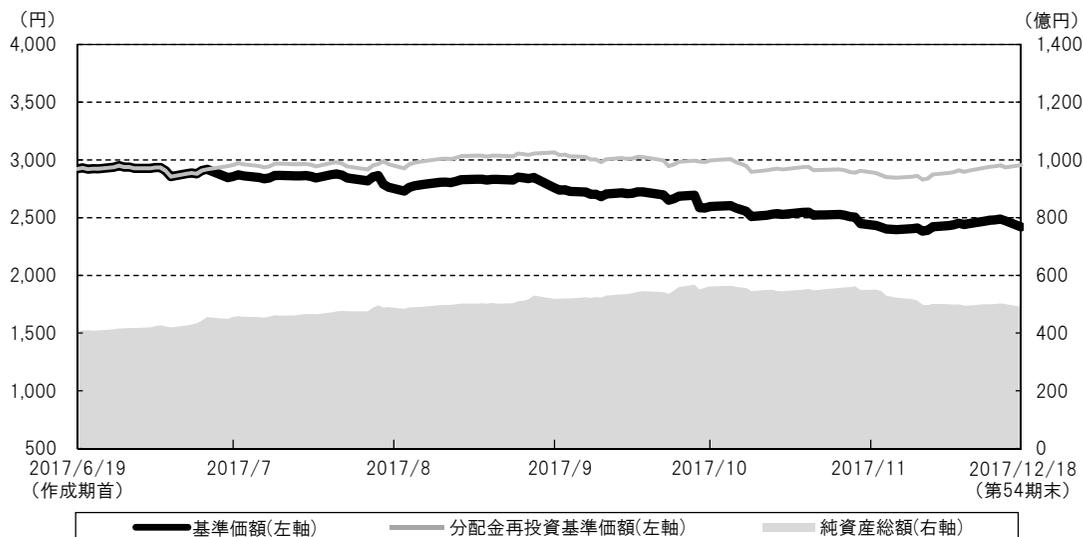
| 決算期  | 年 月 日                | 基 準 価 額 |       | 投資信託証券<br>組 入 比 率 |
|------|----------------------|---------|-------|-------------------|
|      |                      | 円       | 騰 落 率 |                   |
| 第49期 | (期 首)<br>2017年6月19日  | 2,923   | —     | 98.9              |
|      | 6月末                  | 2,927   | 0.1   | 98.5              |
|      | (期 末)<br>2017年7月18日  | 2,946   | 0.8   | 99.1              |
| 第50期 | (期 首)<br>2017年7月18日  | 2,846   | —     | 99.1              |
|      | 7月末                  | 2,861   | 0.5   | 98.3              |
|      | (期 末)<br>2017年8月17日  | 2,888   | 1.5   | 99.5              |
| 第51期 | (期 首)<br>2017年8月17日  | 2,788   | —     | 99.5              |
|      | 8月末                  | 2,815   | 1.0   | 98.4              |
|      | (期 末)<br>2017年9月19日  | 2,857   | 2.5   | 99.1              |
| 第52期 | (期 首)<br>2017年9月19日  | 2,757   | —     | 99.1              |
|      | 9月末                  | 2,705   | △ 1.9 | 98.5              |
|      | (期 末)<br>2017年10月17日 | 2,686   | △ 2.6 | 100.1             |
| 第53期 | (期 首)<br>2017年10月17日 | 2,586   | —     | 100.1             |
|      | 10月末                 | 2,529   | △ 2.2 | 98.6              |
|      | (期 末)<br>2017年11月17日 | 2,518   | △ 2.6 | 95.6              |
| 第54期 | (期 首)<br>2017年11月17日 | 2,448   | —     | 95.6              |
|      | 11月末                 | 2,391   | △ 2.3 | 97.2              |
|      | (期 末)<br>2017年12月18日 | 2,489   | 1.7   | 94.4              |

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドにはベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、ベンチマーク、参考指数を記載していません。

## ■ 当作成期間中の運用状況と今後の運用方針 (2017年6月20日から2017年12月18日まで)

### ○ 基準価額等の推移



第 49 期首 : 2,923 円

第 54 期末 : 2,419 円 (既払分配金(税込み) : 540 円)

騰 落 率 : 1.1% (分配金再投資ベース)

(注 1) 当ファンドは、特定のベンチマーク及び参考指数等は採用しておりません。

(注 2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したとみなして計算し、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注 3) 分配金の再投資についてはお客様がご利用のコース等により異なります。また、ファンドの運用経過については、当ファンドのパフォーマンスを示したものであり、ファンドの購入価額により課税条件等が異なるため、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注 4) 分配金再投資基準価額は、期首(2017年6月19日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

### ○ 基準価額の主な変動要因

当ファンドの税引前分配金再投資基準価額は、2017年6月下旬から8月半ばにかけて欧米の金利上昇や景気回復を受けて一進一退で推移しましたが、8月下旬以降は、米国の追加利上げを控えてグローバル・リートや選択通貨のトルコ・リラが比較的堅調に推移したことから、9月19日に当期の最高値である12,848円を付けました。その後は、グローバル・リートがやや軟調に推移する中、10月上旬の米国・トルコ間での相互ビザ発給停止を受けて選択通貨トルコ・リラが急落したことから、当ファンドの税引前分配金再投資基準価額は下落基調となりました。11月下旬にかけても、選択通貨トルコ・リラが対ドルや対円で過去最安値を付けるなど一段安となったことから、当ファンドの税引前分配金再投資基準価額は11月29日に当期の最安値である11,869円を付けました。当期末にかけては、選択通貨トルコ・リラの反発などにより、当ファンドの税引前分配金再投資基準価額は上昇しました。当期の税引前分配金再投資基準価額の騰落率は、作成期首比で+1.1%となりました。

## ○投資環境

※以下のコメントの内容は、クレディ・スイス・グループからのコメントをもとにSBIアセットマネジメント株式会社が編集したものです。

## ○グローバル・リート市場

当作成期間（2017年6月19日から2017年12月18日）の先進国リートは上昇しました。当作成期間の前半は、好調な第2四半期決算の結果を受け上昇しましたが、北朝鮮を巡る地政学リスクの高まりや、米国の金融政策に対する不透明感などを背景に下落し、一進一退の展開となりました。当作成期間の後半は、米国のハリケーンが勢力を弱めたことや、米国経済の先行きに楽観的な見方が強まったことが支援材料となった一方で、主要各国で債券利回りが上昇したことなどはマイナス要因となり軟調でした。その後、米国の第3四半期の堅調な決算予想や債券利回りの低下などがプラス要因となり、上昇しました。

国別の現地通貨建て騰落率を見ると、香港、シンガポール、オーストラリアなどが上位だった一方で、日本、フランスなどが振るいませんでした。現地通貨建てのセクター別では、貸倉庫、産業施設、ホテル/リゾートなどが堅調だった一方で、ヘルスケア、特殊用途施設などは低調でした。

## ○為替市場

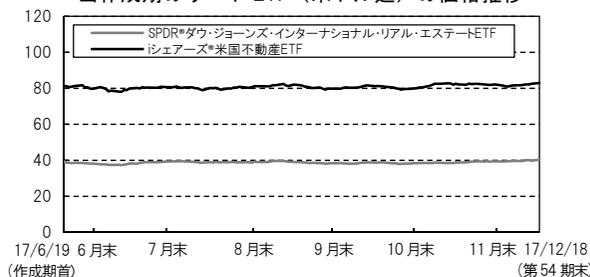
2017年下半年期の新興国通貨市場は好調な商品市況と先進国経済の力強い成長の恩恵を受け堅調に推移しました。また米連邦準備制度理事会（FRB）による緩やかな金融引き締め政策も、総じて新興国通貨市場に安定継続をもたらしました。

主要国の経済成長は失業率の改善、投資拡大の両面において予想以上に堅調で、こうした世界経済成長の持続性は新興国にとっては輸出拡大の面から経済成長への明るい材料と捉えられました。

また2017年下半年期後半の商品価格は原油、貴金属市況が堅調でそれぞれの新興国高金利通貨ごとに異なった影響をもたらしました。南アフリカランドは貴金属価格上昇の恩恵を受けた一方で、輸入に頼る原油高に相殺されました。また原油高は石油輸出国であるロシア・ルーブルにはプラスに作用した一方、石油輸入に頼るトルコ・リラには原油高によるインフレ上昇、経常収支マイナス効果を与えました。

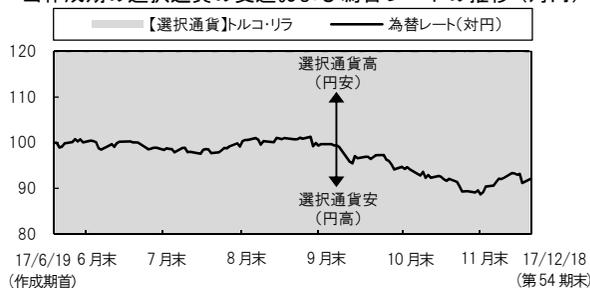
そして完全雇用に近い状況で2018年以降の財政刺激策が想定されるにもかかわらず、根強い米国の低インフレ環境が継続しました。9月以降の秩序だったバランスシート縮小と12月の再利上げなど、FRBによる緩やかな引き締め政策からもこれまで良好だった新興国市場への資金流入を妨げる動きにはならず、良好な環境が継続されました。一方、国際金融協会によるデータでは、新興国経済への2017年下半年期の対外資金流入額は680億ドルと1,320億ドルを記録した上半期に比べるとやや落ち着いた内容となりました。

当作成期のリート ETF（米ドル建）の価格推移



※ブルームバーグ等のデータを基にSBIアセットマネジメントにて作成しております。  
※祝日等の場合には前営業日の数値で計算しております。

当作成期の選択通貨の変遷および為替レートの推移（対円）



※為替レート(対円)は、2017年6月19日を100とし、選択通貨が見直された場合は連続した指数となるよう算出しております。

また原油高は石油輸出に頼るロシア・ルーブルにはプラスに作用した一方、石油輸入に頼るトルコ・リラには原油高によるインフレ上昇、経常収支マイナス効果を与えました。

## ○当作成期の選択通貨について

トルコ・リラ（2017年6月～12月）

トルコ・リラは2017年下半年、主に9-11月にかけては対ドル、そして他の新興国通貨に比べるとややさえないパフォーマンスとなりました。トルコ・リラの2017年下半年キャリー金利は年率ベースで11.5-13.5%と高水準で推移した一方、名目価値では対ドルで約8%程度下落しました。こうした通貨価値の下落は対外的な要因と国内要因が重なったためです。対外的には、9-11月の米国金利上昇圧力により新興国市場全般に圧力が増した過程で相対的に高い対外債務を抱えるトルコでは、民間セクターを中心に対ドルでの多くの外貨債務懸念により揺さぶられる展開となりました。

また国内経済では3つのマイナス材料が重なりました。第一に9.8%から13%程度まで上昇したインフレ加速がマイナスに作用しました。この過程でトルコ中央銀行は2017年下半年0.75%しか実質政策金利の引き上げを行わず、これまで培ってきた手堅い金融政策姿勢への信任の失望を誘いました。第二に対外収支動向が悪化し、11月時点での年率換算でGDP比5.2%まで経常収支赤字が拡大しました。これは主に原油と金価格上昇による輸入条件の悪化によるものです。第三に対外資金流入状況にトルコの対外収支が大きく作用される状況は続いています。2017年下半年では約60%がこうした金融収支悪化要因によるものであり、トルコ経済が対外要因と米ドルに大きく揺さぶられることを示しています。

一方こうした高インフレ、対外収支悪化に対し政府の志向する経済成長路線に沿って今後は財政、金融政策両面での動きが出てくるものと思われます。またユーロ高が続く過程で国際決済銀行（BIS）が試算する実質実効為替レート（REER）に対し、トルコ・リラは約8.3%程度下方乖離し割安な水準となっています。また名目キャリー金利は上昇する一方、世界的な通貨の価格変動性が落ち着く中、インプライドボラティリティーも落ち着いており相対的なトルコ・リラのテクニカル面での魅力も増加してきている状況が続いています。

## ○当ファンドのポートフォリオ

---

### <当ファンド>

主として外国投資信託証券である「CSグローバル・リート・トリプル・プレミアム・ファンド（適格機関投資家限定）」および国内の証券投資信託である「FOFs用短期金融資産ファンド（適格機関投資家専用）」を主要投資対象とし、安定した配当収入の確保と中長期的な値上がり益の獲得をめざして運用を行いました。

### <CSグローバル・リート・トリプル・プレミアム・ファンド（適格機関投資家限定）>

主として担保付スワップ取引を対象とし、実質的に米国リート ETF、米国外リート ETF と各 ETF を対象としたオプション取引に加え、米ドル売り選択通貨買いの為替予約取引、並びに円に対する当該選択通貨のコール・オプション(通貨オプション)を売却した投資成果を享受し、安定した配当収入の確保と中長期的な値上がり益の獲得をめざして運用を行ってまいりました。

### <FOFs 用短期金融資産ファンド(適格機関投資家専用)>

「短期金融資産 マザーファンド」の受益証券への投資を通じて、わが国の短期金融資産等(短期公社債および短期金融商品を含みます。)を中心に投資を行い、安定した収益の確保を目標として運用を行いました。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

---

当ファンドにはベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、ベンチマーク、参考指数を特定しておりません。

## ○分配金

第 49 期から第 54 期における分配金は、当ファンドの分配方針に基づき、基準価額の水準や市況動向等を考慮した結果、合計 540 円(税引前)といたしました。

なお、収益分配に充てなかった利益につきましては、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### 分配原資の内訳

(単位：円、1 万口当たり・税込み)

| 項目                 | 第 49 期                      | 第 50 期                      | 第 51 期                      | 第 52 期                       | 第 53 期                        | 第 54 期                        |
|--------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
|                    | (2017年6月20日～<br>2017年7月18日) | (2017年7月19日～<br>2017年8月17日) | (2017年8月18日～<br>2017年9月19日) | (2017年9月20日～<br>2017年10月17日) | (2017年10月18日～<br>2017年11月17日) | (2017年11月18日～<br>2017年12月18日) |
| 当期分配金<br>(対基準価額比率) | 100<br>3.394%               | 100<br>3.463%               | 100<br>3.500%               | 100<br>3.723%                | 70<br>2.780%                  | 70<br>2.812%                  |
| 当期の収益              | 71                          | 72                          | 69                          | 68                           | 64                            | 65                            |
| 当期の収益以外            | 28                          | 27                          | 30                          | 31                           | 5                             | 4                             |
| 翌期繰越分配対象額          | 2,600                       | 2,577                       | 2,552                       | 2,525                        | 2,523                         | 2,520                         |

(注 1) 対基準価額比率は、当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注 2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

## ○今後の見通しと運用方針

### <今後の見通し>

世界経済は成長が続いており、マクロ経済指標も好調ですが、インフレ率は低水準にとどまっています。FRB は今後、複数回利上げすることが見込まれています。また、欧州については、欧州中央銀行(ECB)は2019年まで金利を据え置くと予想しており、日本でも当面、金融政策は据え置かれると予想します。

リートの配当利回りは引き続き魅力的です。債券利回り対比で魅力的な配当利回りを背景に、リートのパフォーマンスは底堅いものとみています。

### <今後の運用方針>

引き続き、主としてCSグローバル・リート・トリプル・プレミアム・ファンド(適格機関投資家限定)への投資を通じ、安定した配当収入の確保と中長期的な値上がり益の獲得をめざして運用を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017 年 6 月 20 日～2017 年 12 月 18 日)

| 項 目                   | 当 作 成 期 |         | 項 目 の 概 要   |
|-----------------------|---------|---------|---|
|                       | 金 額     | 比 率     |   |
| (a) 信 託 報 酬           | 円       | %       | (a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率<br>委託した資金の運用の対価<br>交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファン<br>ドの管理、購入後の情報提供等の対価<br>運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| (投 信 会 社)             | ( 8)    | (0.296) |   |
| (販 売 会 社)             | ( 8)    | (0.296) |   |
| (受 託 会 社)             | ( 1)    | (0.022) |   |
| (b) そ の 他 費 用         | 0       | 0.002   | (b)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の<br>平均受益権口数<br>監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係<br>る費用<br>開示資料等の作成・印刷費用等<br>信託事務の処理等に要するその他費用        |
| (監 査 費 用)             | ( 0)    | (0.000) |   |
| (印 刷)                 | ( 0)    | (0.002) |   |
| (そ の 他)               | ( 0)    | (0.000) |   |
| 合 計                   | 17      | 0.616   |   |
| 作成期中の平均基準価額は2,704円です。 |         |         |   |

(注 1) 作成期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注 2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注 3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注 4) 項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注 5) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示しております。

## ○売買及び取引の状況

(2017年6月20日～2017年12月18日)

### 投資信託証券

|         |  | 第49期～第54期  |            |           |           |
|---------|--|------------|------------|-----------|-----------|
|         |  | 買付額        |            | 売付額       |           |
|         |  | 口数         | 金額         | 口数        | 金額        |
|         |  | 口          | 千円         | 口         | 千円        |
| 外国(邦貨建) | CSグローバル・リート・トリプル・プレミアム・ファンド(適格機関投資家限定) | 12,148,879 | 19,779,000 | 3,845,114 | 5,533,179 |

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2017年6月20日～2017年12月18日)

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2017年12月18日現在)

### ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

| ファンド名                                  | 当作成期末      |            |      |
|--|------------|------------|------|
|  | 口数         | 評価額        | 比率   |
| (外国投資信託受益証券)                           | 口          | 千円         | %    |
| CSグローバル・リート・トリプル・プレミアム・ファンド(適格機関投資家限定) | 31,783,284 | 46,340,346 | 94.4 |
| (債券ファンド)                               |            |            |      |
| F O F s用短期金融資産ファンド(適格機関投資家専用)          | 1,001,202  | 994        | 0.0  |
| 合計                                     | 32,784,486 | 46,341,341 | 94.4 |

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 単位未満は切捨て。

### 投資信託財産の構成

| 項目           | 当作成期末      |       |
|--------------|------------|-------|
|              | 評価額        | 比率    |
| 投資信託受益証券     | 千円         | %     |
| コール・ローン等、その他 | 4,534,005  | 8.9   |
| 投資信託財産総額     | 50,875,346 | 100.0 |

(注) 金額の単位未満は切捨て。

## ○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

| 項 目             | (2017年7月18日現在)    | (2017年8月17日現在)    | (2017年9月19日現在)    | (2017年10月17日現在)   | (2017年11月17日現在)   | (2017年12月18日現在)   |
|-----------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
|                 | 第 49 期末           | 第 50 期末           | 第 51 期末           | 第 52 期末           | 第 53 期末           | 第 54 期末           |
| (A) 資 産         | 47,335,085,524円   | 51,661,744,955円   | 54,583,628,469円   | 58,467,068,099円   | 57,350,028,803円   | 50,875,346,012円   |
| コール・ローン等        | 2,846,429,210     | 3,041,219,319     | 3,220,927,325     | 3,293,003,442     | 4,828,497,922     | 4,534,004,395     |
| 投資信託受益証券(評価額)   | 44,488,656,314    | 48,620,525,636    | 51,362,701,144    | 55,174,064,657    | 52,521,530,881    | 46,341,341,617    |
| (B) 負 債         | 2,458,114,311     | 2,777,174,619     | 2,766,255,390     | 3,367,637,260     | 2,428,492,054     | 1,765,979,919     |
| 未 払 金           | 755,000,000       | 843,000,000       | 629,000,000       | 924,000,000       | -                 | -                 |
| 未払収益分配金         | 1,576,878,095     | 1,753,520,467     | 1,879,425,526     | 2,130,497,139     | 1,570,432,067     | 1,420,915,111     |
| 未 払 解 約 金       | 84,571,867        | 133,018,677       | 201,216,593       | 261,584,101       | 799,029,313       | 290,327,096       |
| 未 払 信 託 報 酬     | 41,429,974        | 47,166,176        | 55,885,651        | 50,594,151        | 57,837,683        | 53,581,247        |
| 未 払 利 息         | 7,798             | 8,332             | 8,824             | 9,021             | 13,228            | 12,421            |
| その他未払費用         | 226,577           | 460,967           | 718,796           | 952,848           | 1,179,763         | 1,144,044         |
| (C) 純資産総額(A-B)  | 44,876,971,213    | 48,884,570,336    | 51,817,373,079    | 55,099,430,839    | 54,921,536,749    | 49,109,366,093    |
| 元 本             | 157,687,809,508   | 175,352,046,726   | 187,942,552,662   | 213,049,713,901   | 224,347,438,243   | 202,987,873,022   |
| 次期繰越損益金         | △ 112,810,838,295 | △ 126,467,476,390 | △ 136,125,179,583 | △ 157,950,283,062 | △ 169,425,901,494 | △ 153,878,506,929 |
| (D) 受 益 権 総 口 数 | 157,687,809,508口  | 175,352,046,726口  | 187,942,552,662口  | 213,049,713,901口  | 224,347,438,243口  | 202,987,873,022口  |
| 1万円当たり基準価額(C/D) | 2,846円            | 2,788円            | 2,757円            | 2,586円            | 2,448円            | 2,419円            |

<注記事項>

(貸借対照表関係)

(注1) 当ファンドの第49期首元本額は138,227,542,390円、第49～54期中追加設定元本額は147,427,978,506円、第49～54期中一部解約元本額は82,667,647,874円です。

(注2) 1口当たり純資産額は、第49期末0.2846円、第50期末0.2788円、第51期末0.2757円、第52期末0.2586円、第53期末0.2448円、第54期末0.2419円です。

## ○損益の状況

第49期(2017年6月20日～2017年7月18日)、第52期(2017年9月20日～2017年10月17日)  
 第50期(2017年7月19日～2017年8月17日)、第53期(2017年10月18日～2017年11月17日)  
 第51期(2017年8月18日～2017年9月19日)、第54期(2017年11月18日～2017年12月18日)

| 項 目                   | 第49期                | 第50期                | 第51期                | 第52期                | 第53期                | 第54期                |
|-----------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|
| (A) 配 当 等 収 益         | 1,171,569,706円      | 1,314,696,876円      | 1,370,905,015円      | 1,504,434,270円      | 1,505,602,857円      | 1,392,669,858円      |
| 受 取 配 当 金             | 1,171,705,508       | 1,314,821,204       | 1,371,055,455       | 1,504,554,292       | 1,505,747,720       | 1,392,902,199       |
| 支 払 利 息               | △ 135,802           | △ 124,328           | △ 150,440           | △ 120,022           | △ 144,863           | △ 232,341           |
| (B) 有 価 証 券 売 買 損 益   | △ 739,068,885       | △ 560,766,933       | △ 96,481,904        | △ 2,793,878,834     | △ 2,866,329,755     | △ 494,930,607       |
| 売 買 益                 | 18,730,881          | 5,358,175           | 12,438,844          | 38,323,564          | 109,598,888         | 116,608,701         |
| 売 買 損                 | △ 757,799,766       | △ 566,125,108       | △ 108,920,748       | △ 2,832,202,398     | △ 2,975,928,643     | △ 611,539,308       |
| (C) 信 託 報 酬 等         | △ 41,656,551        | △ 47,400,566        | △ 56,143,480        | △ 50,828,203        | △ 58,079,886        | △ 53,545,528        |
| (D) 当 期 損 益 金 (A+B+C) | 390,844,270         | 706,529,377         | 1,218,279,631       | △ 1,340,272,767     | △ 1,418,806,784     | 844,193,723         |
| (E) 前 期 繰 越 損 益 金     | △ 10,564,244,160    | △ 11,221,116,066    | △ 11,554,950,488    | △ 11,777,420,084    | △ 13,978,265,672    | △ 14,498,511,889    |
| (F) 追 加 信 託 差 損 益 金   | △ 101,060,560,310   | △ 114,199,369,234   | △ 123,909,083,200   | △ 142,702,093,072   | △ 152,458,396,971   | △ 138,803,273,652   |
| ( 配 当 等 相 当 額 )       | ( 39,019,019,880)   | ( 43,767,874,010)   | ( 47,177,741,253)   | ( 53,710,508,685)   | ( 56,638,955,619)   | ( 51,244,600,582)   |
| ( 売 買 損 益 相 当 額 )     | (△ 140,079,580,190) | (△ 157,967,243,244) | (△ 171,086,824,453) | (△ 196,412,601,757) | (△ 209,097,352,590) | (△ 190,047,874,234) |
| (G) 計 (D+E+F)         | △ 111,233,960,200   | △ 124,713,955,923   | △ 134,245,754,057   | △ 155,819,785,923   | △ 167,855,469,427   | △ 152,457,591,818   |
| (H) 収 益 分 配 金         | △ 1,576,878,095     | △ 1,753,520,467     | △ 1,879,425,526     | △ 2,130,497,139     | △ 1,570,432,067     | △ 1,420,915,111     |
| 次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)   | △ 112,810,838,295   | △ 126,467,476,390   | △ 136,125,179,583   | △ 157,950,283,062   | △ 169,425,901,494   | △ 153,878,506,929   |
| 追 加 信 託 差 損 益 金       | △ 101,060,560,310   | △ 114,199,369,234   | △ 123,909,083,200   | △ 142,702,093,072   | △ 152,458,396,971   | △ 138,803,273,652   |
| ( 配 当 等 相 当 額 )       | ( 39,019,019,880)   | ( 43,767,874,010)   | ( 47,177,741,253)   | ( 53,710,508,685)   | ( 56,611,005,386)   | ( 51,162,809,801)   |
| ( 売 買 損 益 相 当 額 )     | (△ 140,079,580,190) | (△ 157,967,243,244) | (△ 171,086,824,453) | (△ 196,412,601,757) | (△ 209,097,352,590) | (△ 190,047,874,234) |
| 分 配 準 備 積 立 金         | 1,987,408,601       | 1,421,846,112       | 786,549,261         | 89,691,064          | -                   | -                   |
| 繰 越 損 益 金             | △ 13,737,686,586    | △ 13,689,953,268    | △ 13,002,645,644    | △ 15,337,881,054    | △ 16,939,554,290    | △ 14,993,442,496    |

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。  
 (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
 (注4) 第49期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,129,913,155円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(39,019,019,880円)および分配準備積立金(2,434,373,541円)より分配対象収益は42,583,306,576円(10,000口当たり2,700円)であり、うち1,576,878,095円(10,000口当たり100円)を分配金額としております。  
 (注5) 第50期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,267,296,310円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(43,767,874,010円)および分配準備積立金(1,908,070,269円)より分配対象収益は46,943,240,589円(10,000口当たり2,677円)であり、うち1,753,520,467円(10,000口当たり100円)を分配金額としております。  
 (注6) 第51期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,314,761,535円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(47,177,741,253円)および分配準備積立金(1,351,213,252円)より分配対象収益は49,843,716,040円(10,000口当たり2,652円)であり、うち1,879,425,526円(10,000口当たり100円)を分配金額としております。  
 (注7) 第52期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,453,606,067円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(53,710,508,685円)および分配準備積立金(766,582,136円)より分配対象収益は55,930,696,888円(10,000口当たり2,625円)であり、うち2,130,497,139円(10,000口当たり100円)を分配金額としております。  
 (注8) 第53期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,447,522,971円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(56,638,955,619円)および分配準備積立金(94,958,863円)より分配対象収益は58,181,437,453円(10,000口当たり2,593円)であり、うち1,570,432,067円(10,000口当たり70円)を分配金額としております。  
 (注9) 第54期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,339,124,330円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(51,244,600,582円)より分配対象収益は52,583,724,912円(10,000口当たり2,590円)であり、うち1,420,915,111円(10,000口当たり70円)を分配金額としております。

## ○約款変更のお知らせ

---

信託期間を3年間延長し、信託期間終了日を平成30年6月18日から平成33年6月17日に変更するため、信託約款に所要の変更を行いました。(2017年9月20日)

## <参考情報>

### 主要投資対象の投資信託証券の概要

|        |  |
|--------|--|
| 名 称    | CSグローバル・リート・トリプル・プレミアム・ファンド(適格機関投資家限定)   |
| 形 態    | ケイマン諸島籍外国投資信託受益証券/円建て  |
| 運用目的   | 主として担保付スワップ取引を対象とし、実質的に、iシェアーズ®米国不動産ETF(以下、米国リートETFといえます)※1、SPDR®ダウ・ジョーンズ・インターナショナル・リアル・エステートETF※2(以下、米国外リートETFといえます)と米国リートETF、並びに米国外リートETFを対象としたオプション取引に加え、米ドル売り選択通貨買いの為替予約取引、並びに円に対する当該選択通貨のコール・オプション(通貨オプション)を売却した投資成果を享受し、安定した配当収入の確保と中長期的な値上がり益の獲得をめざして運用を行います。 |
| 管理報酬等  | 純資産総額の年0.64%程度(うち、担保付スワップに係る費用年率0.44%、投資助言会社の報酬年率0.20%)上記の他、信託財産にかかる租税、信託の事務の処理に関する費用、及び信託財産の監査に要する費用などを負担します。)  |
| 決算日    | 毎年5月末日   |
| 管理会社   | クレディ・スイス・マネジメント(ケイマン)リミテッド   |
| 投資助言会社 | ミレニアム・グローバル・インベストメンツ・リミテッド   |
| 備 考    | 担保付スワップ取引の相手方は、日々の株式オプションの評価、通貨オプションの評価、為替予約取引の評価及び担保付スワップ取引の評価も行っており、当該評価に基づいて当外国投資信託証券の純資産価額は計算されます。担保付スワップの取引の評価には、株式や通貨予約取引等へ投資する場合にかかるコストや税金等が反映されます。   |

※1 iシェアーズ®米国不動産ETFは、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の価格及び利回りの実績に概ね対応する投資成果(手数料及び経費控除前)をあげることを目標としたETF(上場投信)です。iシェアーズ®米国不動産ETFは、ブラックロック・ファンド・アドバイザーズにより運用されており、ニューヨーク証券取引所Arca市場に上場されています。

\*ダウ・ジョーンズ(Dow Jones)は、Dow Jones & Companyのサービスマークであり、iシェアーズ・ファンドは、Dow Jones & Companyが出資、保証、発行、販売、販売の促進を行っているものではありません。同社はまた、iシェアーズ・ファンドへの投資の妥当性に関していかなる意見も表明していません。

※2 SPDR®ダウ・ジョーンズ・インターナショナル・リアル・エステートETFは、ダウ・ジョーンズ・グローバル(除く米国)セレクト・リアル・エステート・セキュリティーズ指数の価格と利回りに、経費控除前で、連動する投資成果を上げることを目標とします。売買回転率の抑制、トラッキングエラーの最小化、コストの低減を追求する運用手法をとります。ダウ・ジョーンズ・グローバル(除く米国)セレクト・リアル・エステート・セキュリティーズ指数は、米国外で上場する不動産関連証券の動きをカバーする浮動株調整済み時価総額指数です。

CSグローバル・リート・トリプル・プレミアム・ファンド(適格機関投資家限定)の状況

2017年12月18日現在入手している最新(2017年5月31日現在)の状況です。

**貸借対照表**

2017年5月31日

(円)

**資産**

現金および現金等価物 207,000,000

担保付スワップの公正価値(費用: ¥70,246,498,798) 37,206,729,388

買付申込金 385,000,000

未収利息 7,592,202

**資産合計** 37,806,321,590

**負債**

未払報酬等 7,592,202

ブローカーへの未払金 592,000,000

**負債合計** 599,592,202

**純資産** 37,206,729,388

**買戻可能な受益証券保有者に帰属する純資産** 37,206,729,388

**発行済投資信託証券** 21,740,014

**一口当たり純資産額** 1,711.44

## 包括利益計算書

2017年5月31日

(円)

|                                 |                      |
|---------------------------------|----------------------|
| 受取配当金                           | 8,574,208,580        |
| 担保付スワップの投資純損失                   | (2,116,016,035)      |
| <b>投資純収益</b>                    | <b>6,458,192,545</b> |
| 営業費用                            | (164,249,271)        |
| <b>費用合計</b>                     | <b>(164,249,271)</b> |
| <b>買戻可能な受益証券保有者に帰属する純資産の変動額</b> | <b>6,293,943,274</b> |

## ■ F O F s 用短期金融資産ファンド（適格機関投資家専用）の状況

2017年12月18日現在入手している最新（第7期決算日（2017年9月25日現在））の状況です。

### ■ 1 万口当たりの費用明細

| 項 目           | 当 期                     |         | 項 目 の 概 要  |
|---------------|-------------------------|---------|--|
|               | (2016年9月27日~2017年9月25日) |         |  |
|               | 金 額                     | 比 率     |  |
| (a) 信 託 報 酬   | 円                       | %       | (a)信託報酬＝〔期中の平均基準価額〕×信託報酬率<br>期中の平均基準価額は9,952円です。<br>信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。<br>委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価<br>交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価<br>運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| ( 投 信 会 社 )   | ( 11 )                  | (0.108) |  |
| ( 販 売 会 社 )   | ( 1 )                   | (0.011) |  |
| ( 受 託 会 社 )   | ( 2 )                   | (0.022) |  |
| (b) そ の 他 費 用 | 0                       | 0.002   | (b)その他費用＝ $\frac{〔期中のその他費用〕}{〔期中の平均受益権口数〕} \times 10,000$  |
| ( 監 査 費 用 )   | ( 0 )                   | (0.002) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用  |
| ( そ の 他 )     | ( 0 )                   | (0.001) | その他は、金銭信託預入に係る手数料等   |
| 合 計           | 14                      | 0.142   |  |

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

### ■ 組入資産の明細 親投資信託残高

|                | 当期首(前期末)    | 当 期 末       |             |
|----------------|-------------|-------------|-------------|
|                | 口 数         | 口 数         | 評 価 額       |
| 短期金融資産 マザーファンド | 千口<br>4,029 | 千口<br>5,988 | 千円<br>6,076 |

(注) 親投資信託の当期末における受益権総口数は7,606,795千口です。

## ■投資信託財産の構成

| 項 目            | 当 期 末       |           |
|----------------|-------------|-----------|
|                | 評 価 額       | 比 率       |
| 短期金融資産 マザーファンド | 千円<br>6,076 | %<br>99.9 |
| コール・ローン等、その他   | 7           | 0.1       |
| 投資信託財産総額       | 6,083       | 100.0     |

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況 (2017年9月25日現在)

| 項 目                 | 当 期 末      |
|---------------------|------------|
| (A)資 産              | 6,083,591円 |
| コール・ローン等            | 7,283      |
| 短期金融資産 マザーファンド(評価額) | 6,076,285  |
| 未 収 入 金             | 23         |
| (B)負 債              | 4,340      |
| 未 払 信 託 報 酬         | 4,236      |
| そ の 他 未 払 費 用       | 104        |
| (C)純 資 産 総 額(A-B)   | 6,079,251  |
| 元 本                 | 6,115,034  |
| 次 期 繰 越 損 益 金       | △35,783    |
| (D)受 益 権 総 口 数      | 6,115,034口 |
| 1 万口当たり基準価額(C/D)    | 9,941円     |

## ■損益の状況 (自2016年9月27日 至2017年9月25日)

| 項 目                     | 当 期        |
|-------------------------|------------|
| (A)有 価 証 券 売 買 損 益      | △3,884円    |
| 売 買 損 益                 | △3,884     |
| (B)信 託 報 酬 等            | △7,784     |
| (C)当 期 損 益 金 ( A + B )  | △11,668    |
| (D)前 期 繰 越 損 益 金        | △8,372     |
| (E)追 加 信 託 差 損 益 金      | △15,743    |
| ( 配 当 等 相 当 額 )         | (199,608)  |
| ( 売 買 損 益 相 当 額 )       | (△215,351) |
| (F)計 (C+D+E)            | △35,783    |
| (G)収 益 分 配 金            | 0          |
| 次 期 繰 越 損 益 金 ( F + G ) | △35,783    |
| 追 加 信 託 差 損 益 金         | △15,743    |
| ( 配 当 等 相 当 額 )         | (199,661)  |
| ( 売 買 損 益 相 当 額 )       | (△215,404) |
| 分 配 準 備 積 立 金           | 95,831     |
| 繰 越 損 益 金               | △115,871   |

(注1) (A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

当ファンド（FOFs用短期金融資産ファンド（適格機関投資家専用））が投資対象としている「短期金融資産マザーファンド（第10期決算日（2017年9月25日現在））」の組入資産の内容等の状況

## ■1万口当たりの費用明細

| 項 目           | 当 期                     |            | 項 目 の 概 要   |
|---------------|-------------------------|------------|---|
|               | (2016年9月27日~2017年9月25日) |            |   |
|               | 金 額                     | 比 率        |   |
| (a) そ の 他 費 用 | 円<br>0                  | %<br>0.001 | (a) その他費用 = $\frac{[\text{期中のその他費用}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$<br>その他は、金銭信託預入に係る手数料等 |
| (そ の 他)       | ( 0)                    | (0.001)    |   |
| 合 計           | 0                       | 0.001      |   |

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ■組入資産の明細

### <国内(邦貨建)公社債>

#### (A) 債券種類別開示

| 区 分        | 当 期 末      |            |        |                 |           |      |        |
|------------|------------|------------|--------|-----------------|-----------|------|--------|
|            | 額面金額       | 評 価 額      | 組入比率   | うちBB格以下<br>組入比率 | 残存期間別組入比率 |      |        |
|            |            |            |        |                 | 5年以上      | 2年以上 | 2年未満   |
|            | 千円         | 千円         | %      | %               | %         | %    | %      |
| 普 通 社 債 券  | 300,000    | 300,946    | 3.9    | —               | —         | —    | 3.9    |
| (含む投資法人債券) | ( 300,000) | ( 300,946) | ( 3.9) | ( —)            | ( —)      | ( —) | ( 3.9) |
| 合 計        | 300,000    | 300,946    | 3.9    | —               | —         | —    | 3.9    |
|            | ( 300,000) | ( 300,946) | ( 3.9) | ( —)            | ( —)      | ( —) | ( 3.9) |

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) ( )内は非上場債で内書きです。

(注3) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

#### (B) 個別銘柄開示

| 銘 柄 名            | 当 期 末 | 利 率     | 額 面 金 額 | 評 価 額      | 償 還 年 月 日 |
|------------------|-------|---------|---------|------------|-----------|
|                  |       |         |         |            |           |
| 普通社債券 (含む投資法人債券) |       |         |         |            |           |
| 第414回中部電力株式会社社債  | 2.7   | 100,000 | 100,432 | 2017/11/24 |           |
| 第485回中部電力株式会社社債  | 1.77  | 100,000 | 100,280 | 2017/11/24 |           |
| 第311回中国電力株式会社社債  | 2.9   | 100,000 | 100,234 | 2017/10/25 |           |
| 合 計              |       | 300,000 | 300,946 |            |           |

## ■投資信託財産の構成

| 項 目                    | 当 期 末         |          |
|------------------------|---------------|----------|
|                        | 評 価 額         | 比 率      |
| 公 社 債                  | 千円<br>300,946 | %<br>3.9 |
| コー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他 | 7,418,054     | 96.1     |
| 投 資 信 託 財 産 総 額        | 7,719,000     | 100.0    |

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況 (2017年9月25日現在)

| 項 目                       | 当 期 末          |
|---------------------------|----------------|
| (A)資 産                    | 7,719,000,526円 |
| コー ル ・ ロ ー ン 等            | 7,415,332,683  |
| 公 社 債 ( 評 価 額 )           | 300,946,000    |
| 未 収 利 息                   | 2,721,843      |
| (B)負 債                    | 1,413,811      |
| 未 払 解 約 金                 | 1,400,023      |
| 未 払 利 息                   | 13,788         |
| (C)純 資 産 総 額 (A - B)      | 7,717,586,715  |
| 元 本                       | 7,606,795,223  |
| 次 期 繰 越 損 益 金             | 110,791,492    |
| (D)受 益 権 総 口 数            | 7,606,795,223口 |
| 1 万 口 当 ち 基 準 価 額 (C / D) | 10,146円        |

## ■損益の状況 (自2016年9月27日至2017年9月25日)

| 項 目                      | 当 期          |
|--------------------------|--------------|
| (A)配 当 等 収 益             | 10,564,469円  |
| 受 取 利 息                  | 19,252,387   |
| 支 払 利 息                  | △8,687,918   |
| (B)有 価 証 券 売 買 損 益       | △19,396,600  |
| 売 買 損                    | △19,396,600  |
| (C)そ の 他 費 用             | △72,211      |
| (D)当 期 損 益 金 (A + B + C) | △8,904,342   |
| (E)前 期 繰 越 損 益 金         | 115,183,301  |
| (F)追 加 信 託 差 損 益 金       | 284,496,770  |
| (G)解 約 差 損 益 金           | △279,984,237 |
| (H)計 (D + E + F + G)     | 110,791,492  |
| 次 期 繰 越 損 益 金 (H)        | 110,791,492  |

- (注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
(注2) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
(注3) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。